

第80回 定時株主総会

2022年 6月 28日

セイコーエプソン株式会社



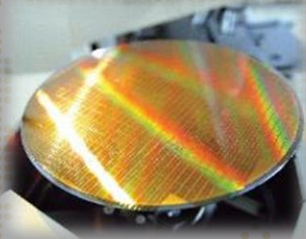
80th Anniversary

皆さまのご支援に心より感謝申し上げます

2021年度 事業概要



部材調達難



半導体

供給制約

物流混乱



部材費・物流費の高騰が継続

新型コロナウイルス影響
からの市場回復



在宅印刷需要の継続



需給バランスに応じた価格対応
費用コントロールを実施

売上収益

11,289 億円

前期比

13.4%増



(単位: 億円)



事業利益

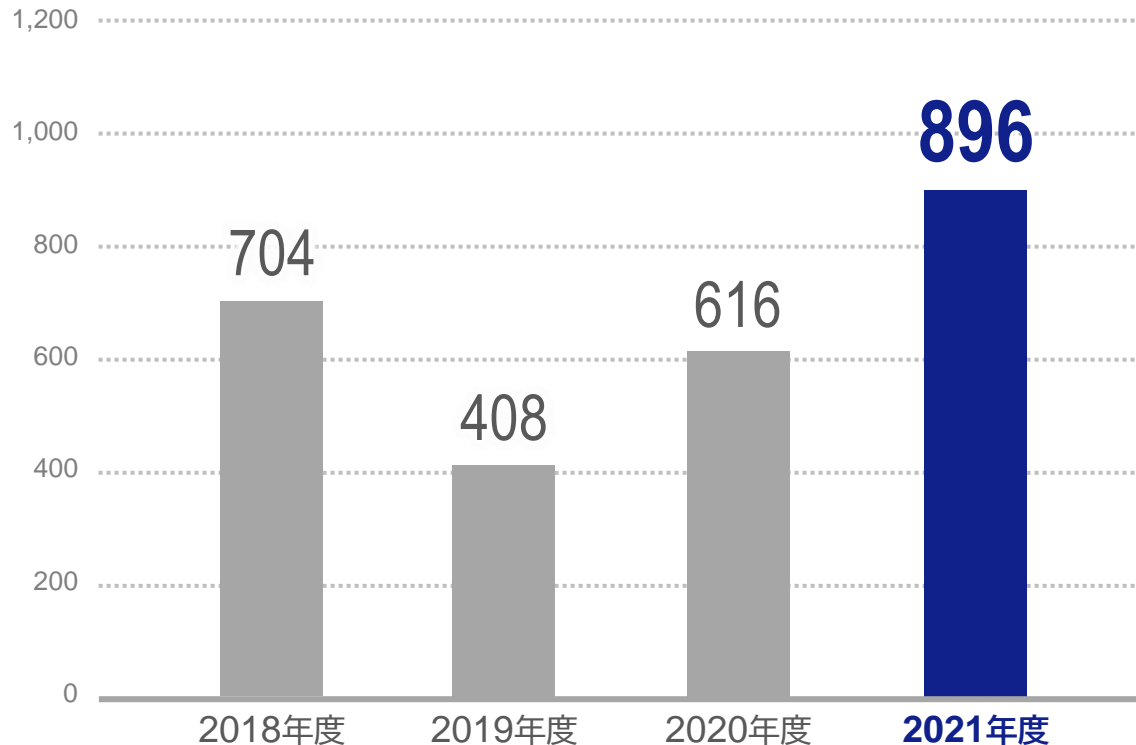
896 億円

前期比

45.4%増



(単位:億円)



営業利益

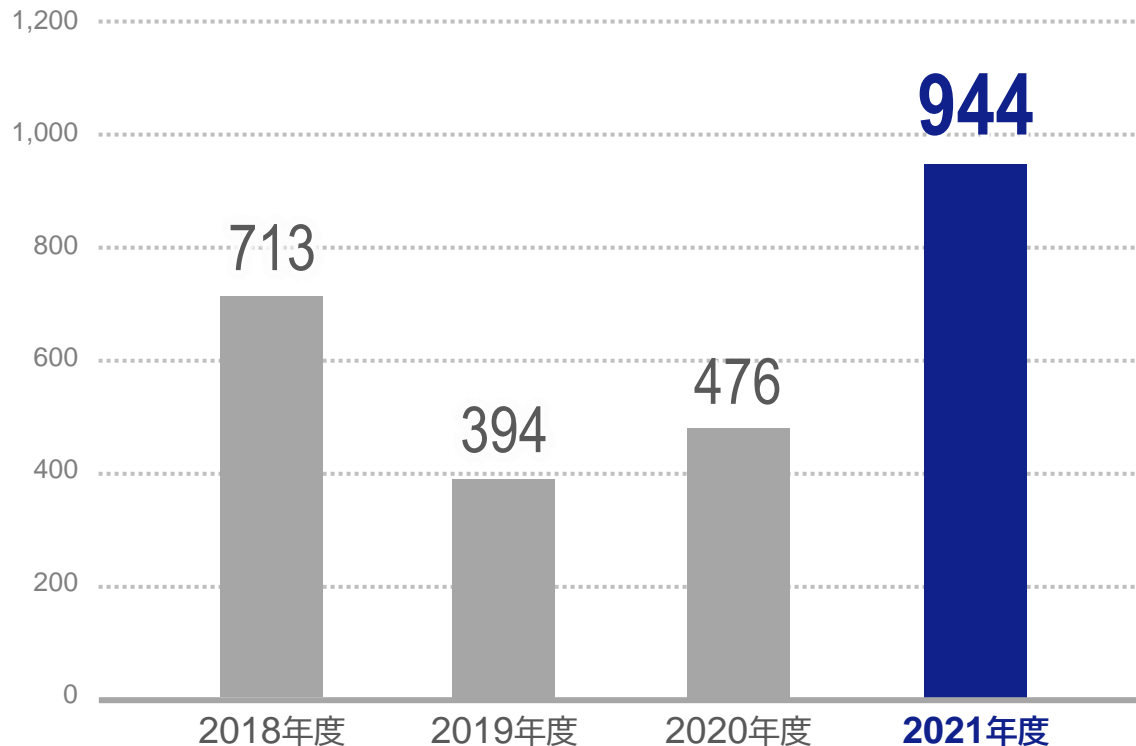
944 億円

前期比

98.3%増



(単位:億円)



親会社の所有者に
帰属する当期利益

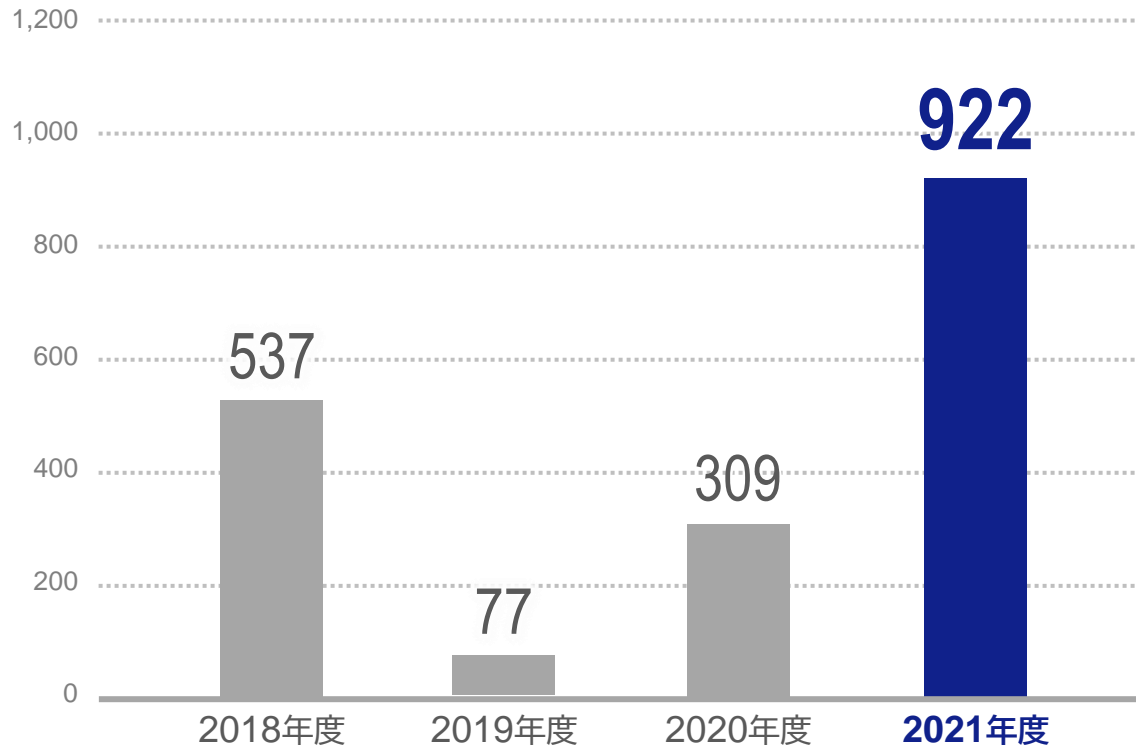
922 億円

前期比

198.4%増



(単位:億円)



2021年度 平均為替レート

USDoll

112.37 円

前期比

約**6%**円安



ユーロ

130.55 円

前期比

約**6%**円安



その他通貨[※]

110

前期比

約**10%**円安

※ その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて加重平均した値について、2020年度を100とした指数

セグメント別の状況




プリンティングソリューションズ事業セグメント

オフィス・ホームプリンティング

旺盛な在宅印刷需要が継続



本体販売数 **1,670**万台

前期比 **8%増** 

プリンティングソリューションズ事業セグメント

オフィス・ホームプリンティング

大容量インクタンクモデル



プロモーション活動効果

先進国を中心に 販売台数 大きく伸長

プリンティングソリューションズ事業セグメント

オフィス・ホームプリンティング

オフィス共有インクジェットプリンター



販売体制の強化 → インクジェットの価値が浸透

本体・インクの販売増加

プリンティングソリューションズ事業セグメント

商業・産業プリンティング

商業・産業インクジェットプリンター



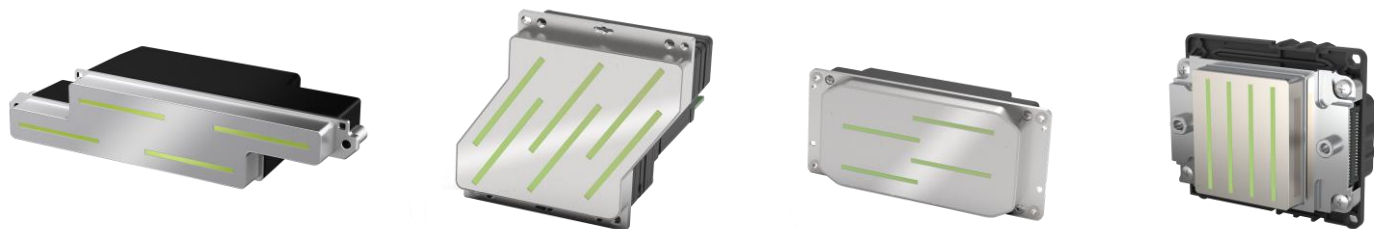
商品ラインアップ拡充効果

成長領域を中心に伸長

プリンティングソリューションズ事業セグメント

商業・産業プリンティング

プリントヘッド外販ビジネス



主要市場の中国販売が順調に拡大

売上目標値 **300億円**を達成

プリンティングソリューションズ事業セグメント

商業・産業プリンティング

小型プリンター



市場の回復が進み 増収

プリンティングソリューションズ事業セグメント

売上収益

7,799 億円

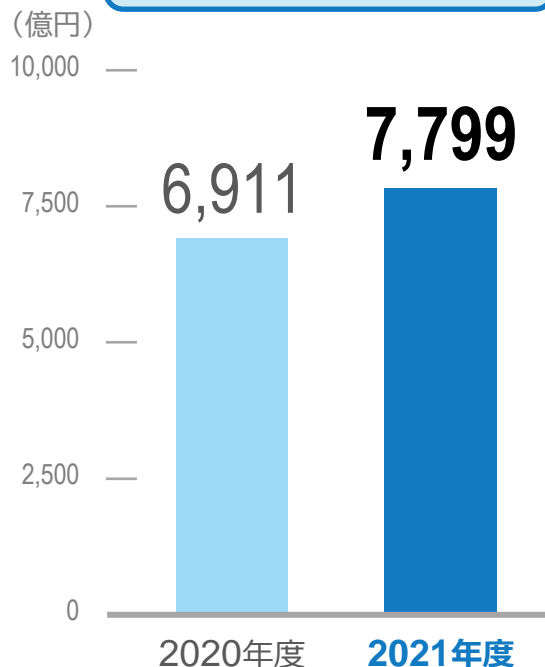
前期比 **12.8%増**

セグメント利益

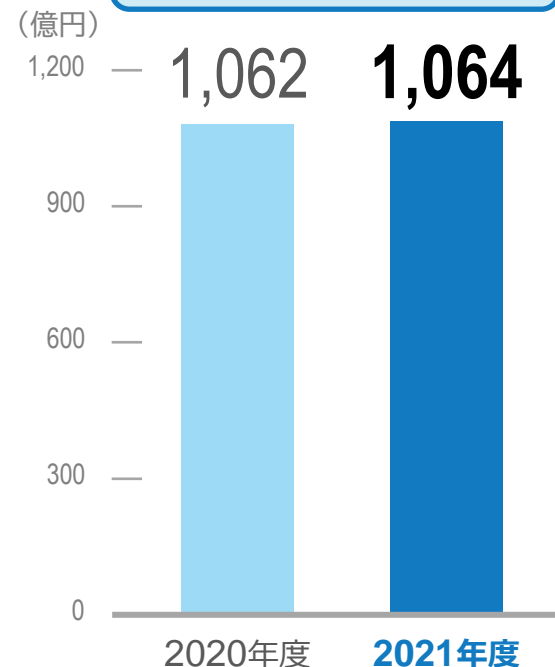
1,064 億円

前期比 **0.2%増**

売上収益



セグメント利益



ビジュアルコミュニケーション事業セグメント

プロジェクター



教育やイベント向け中心に回復

家庭向けの需要拡大も捉え販売拡大

ビジュアルコミュニケーション事業セグメント

売上収益

1,590 億円

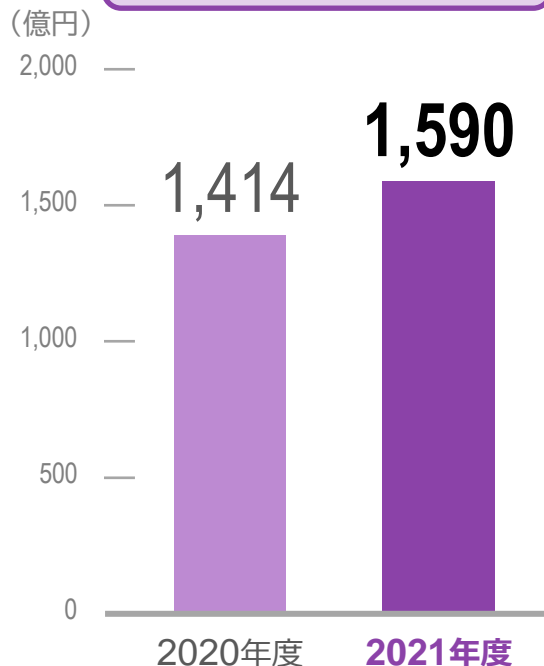
前期比 **12.4%増** 

セグメント利益

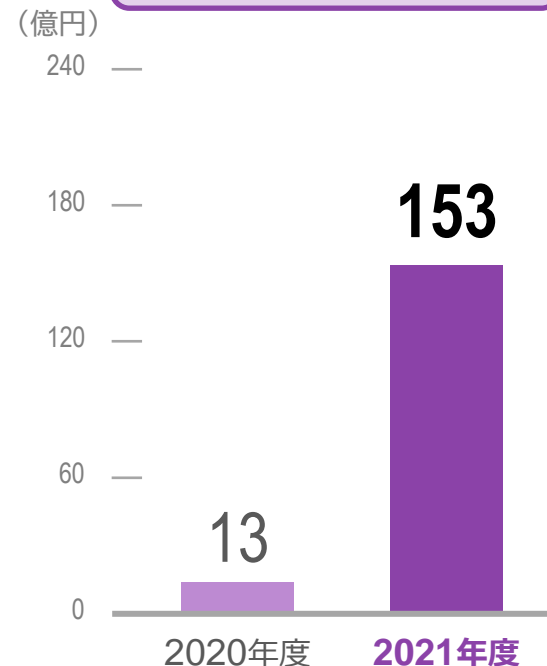
153 億円

前期比 **1,038.4%増** 

売上収益

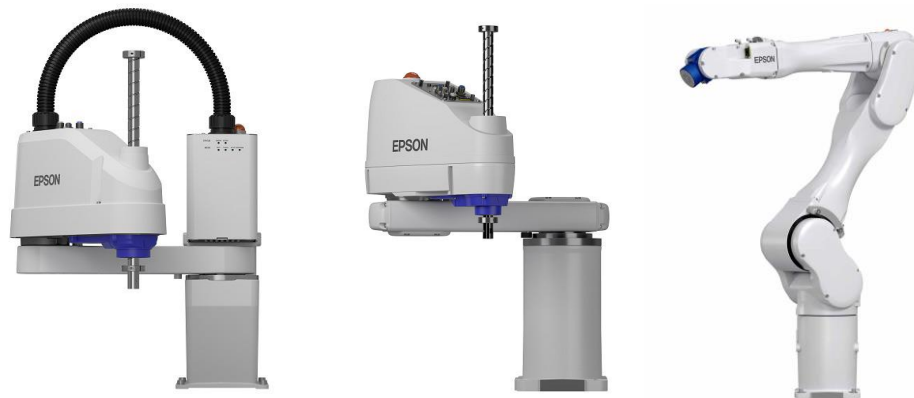


セグメント利益



マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメント

マニファクチャリングソリューションズ



スカラロボットを中心に

過去最高の台数を販売

マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメント

ウェアラブル機器



ORIENT STAR



ORIENT



ムーブメント
ビジネス



セイコーウオッチ向けビジネス
企画・販売:セイコーウオッチ(株)

事業構造改革が進捗

収益性が大幅に改善

マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメント

マイクロデバイス他

水晶デバイス



半導体



金属粉末



旺盛な需要を捉え
販売が伸長

マニファクチャリング関連・ウェアラブル事業セグメント

売上収益

1,919 億円

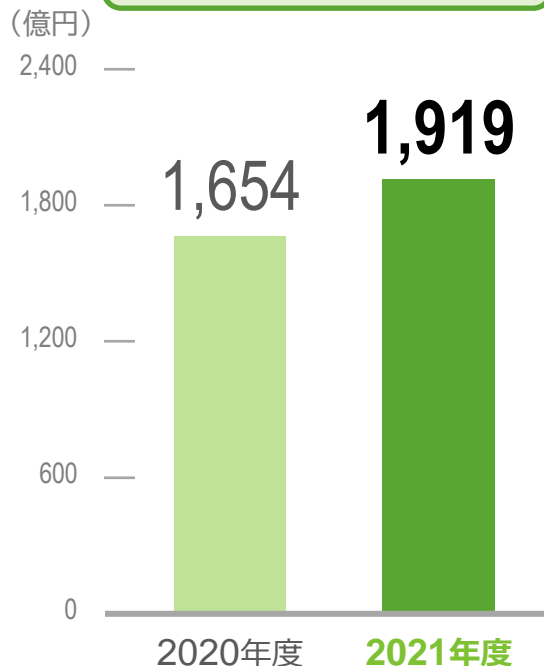
前期比 **16.0%増**

セグメント利益

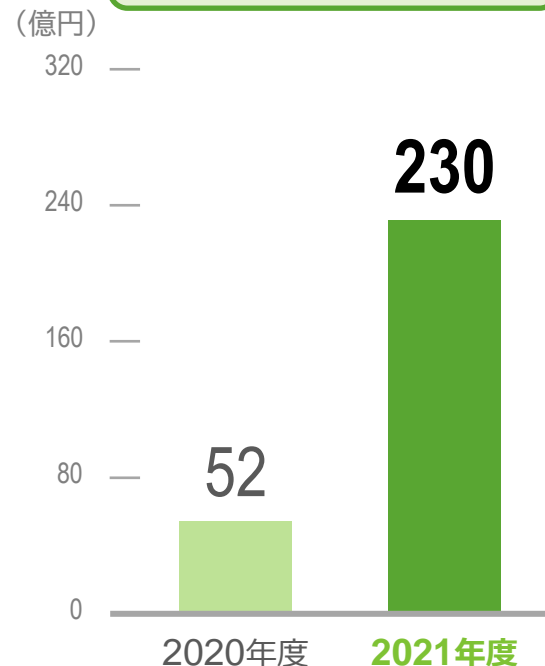
230 億円

前期比 **336.0%増**

売上収益



セグメント利益



企業価値向上への取り組み



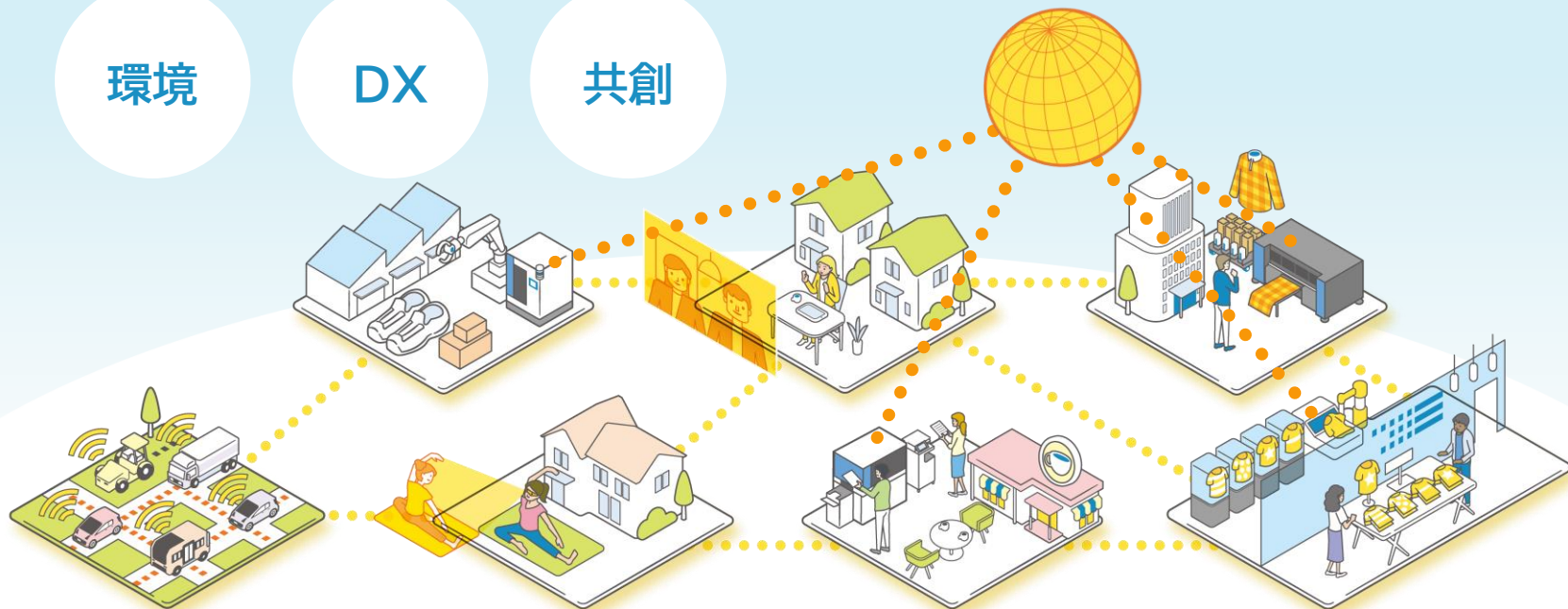
持続可能でこころ豊かな社会を実現する

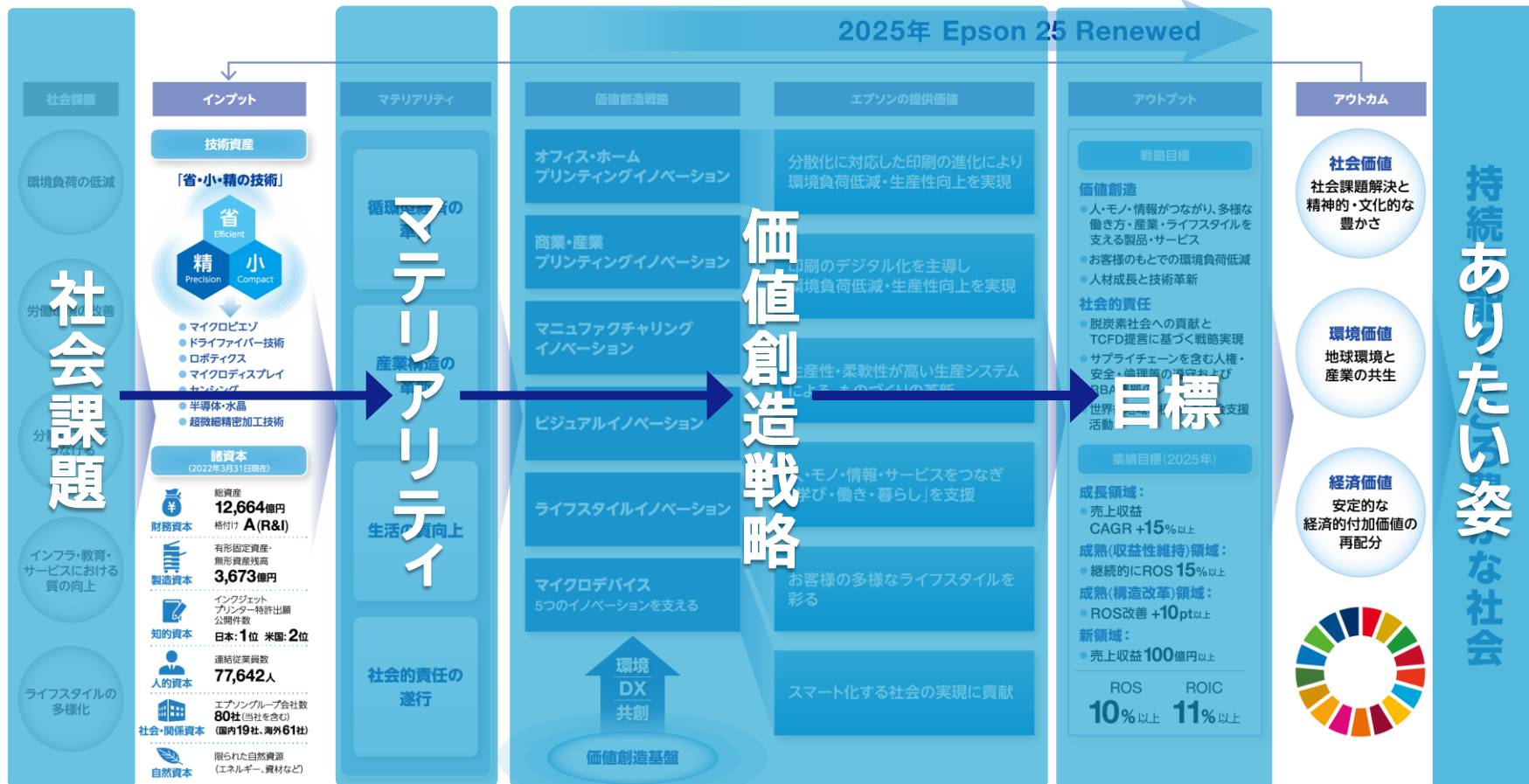
「省・小・精の技術」とデジタル技術で 人・モノ・情報がつながる、持続可能でこころ豊かな社会を共創する

環境

DX

共創







環境負荷の低減



労働環境の改善



分散型社会
をつなげる



インフラ・教育・
サービスにおける
質の向上



ライフスタイルの
多様化

社会課題解決に向け取り組むべき重要課題



循環型経済の牽引



産業構造の革新



生活の質向上



社会的責任の遂行





循環型経済の牽引

- 脱炭素の取り組み
- 資源循環の取り組み
- お客様のもとでの環境負荷低減
- 環境技術開発

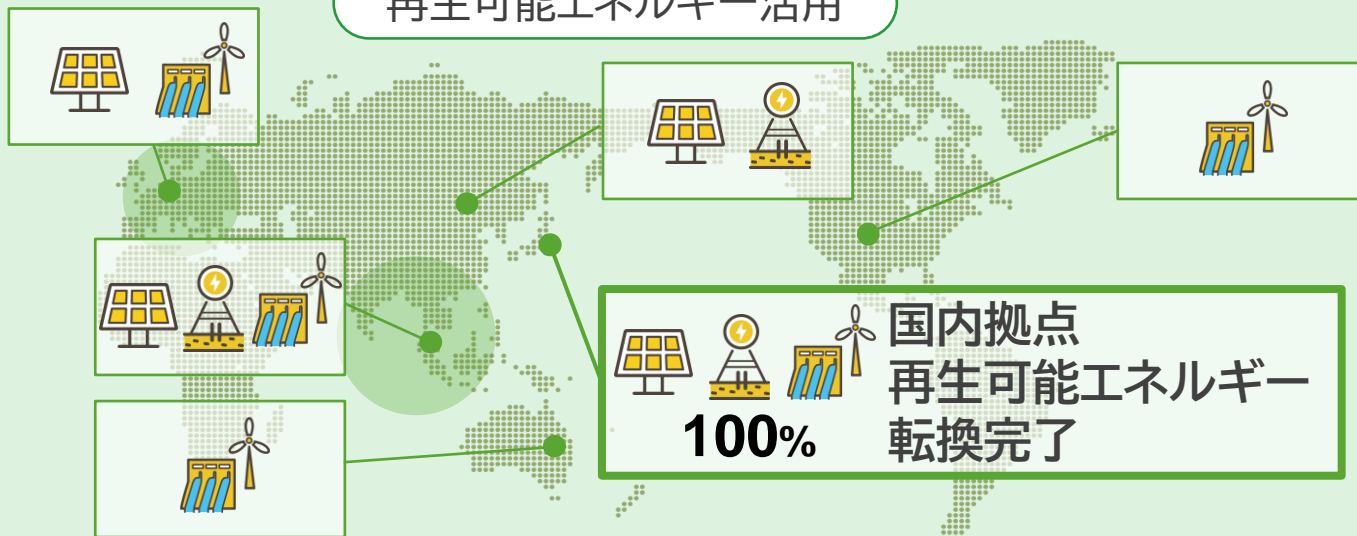
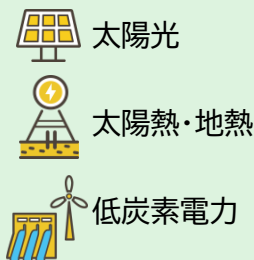




循環型経済の牽引

○ 脱炭素の取り組み

再生可能エネルギー活用



全世界においては **2023年の達成** を目指す



循環型経済の牽引

○ 資源循環の取り組み

小型化・軽量化



サイズ
約**64%**減

従来製品に比べ
サイズ約64%、質量約50%以上減^{※1}

※1 EB-L20000UとEB-PU2220B
との比較(突起部含む、レンズ含まず)

再生材活用



再生プラスチック
約**30%**使用^{※2}
EP-M553T (2021年)

※2 使用するプラスチック全体の質量に対する
比率。再生材の配合率を考慮して質量を算出

商品の長期使用
リファービッシュ、リユース



リファービッシュ機販売
(欧州、米州、中国、日本など)



循環型経済の牽引

○ お客様のもとでの環境負荷低減

低消費電力化

印刷性能と
低消費電力
を両立



消耗品を削減 環境負荷を低減

消耗品の地球温暖化負荷比較(CO₂換算)

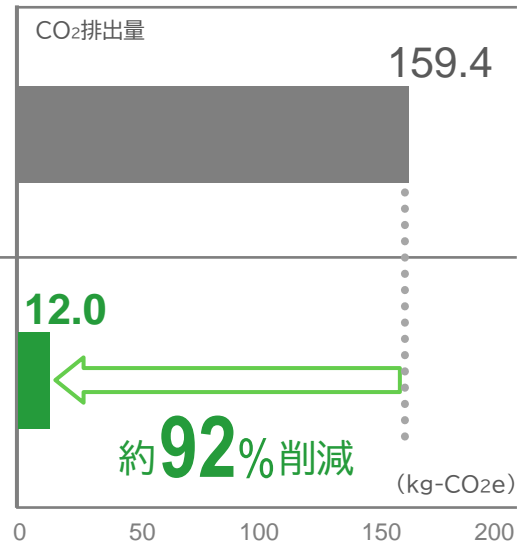
トナーカートリッジ134個
感光体36個
廃トナーボックス9個

LP-M8170
当社A3
カラーページ
複合機



大容量インクパック15個
メンテナンスボックス4個

PX-M7090FX
大容量
インクパック
搭載モデル

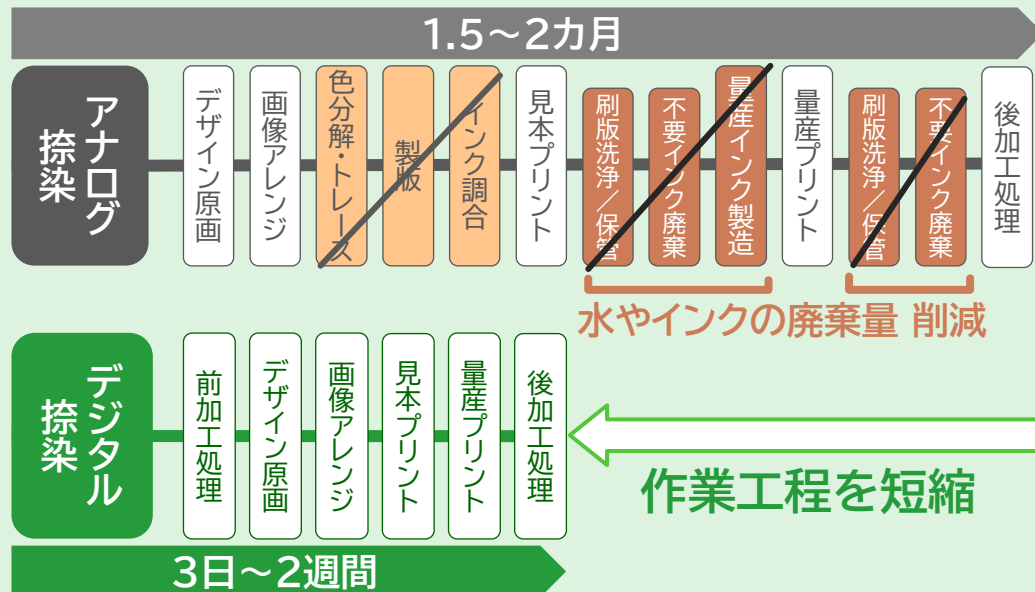




循環型経済の牽引

○ お客様のもとでの環境負荷低減

作業工程の短縮・廃棄物削減・製品ロス極小化



小ロットで印刷
売れ残りなどの廃棄を削減

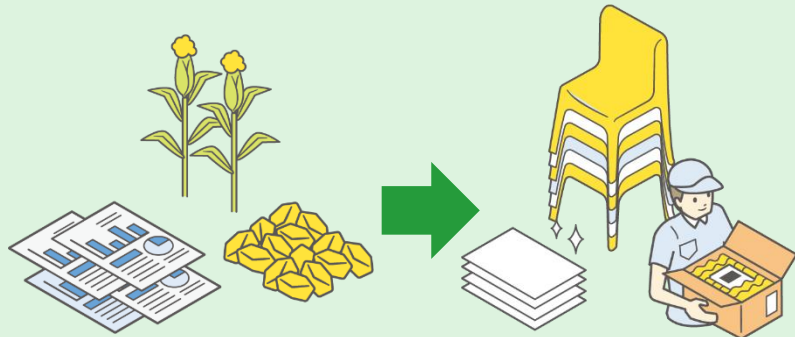


循環型経済の牽引

○ 環境技術開発

ドライファイバーテクノロジー拡大/応用

水を使わない※繊維化の技術で
素材の高機能化を実現



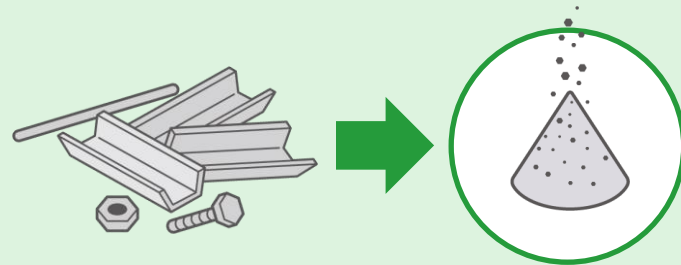
【廃棄物・原料】

【高付加価値なモノ】

※適度な湿度が必要です

金属リサイクル

不要な金属を原料として資源化



【不要な金属】

【原料(資源化)】



産業構造の革新



- デジタル化・自動化による生産性向上
- 労働環境・教育環境の改善



産業構造の革新

○ デジタル化・自動化による生産性向上

自動化による労働力不足の解消



少量多品種・短納期対応

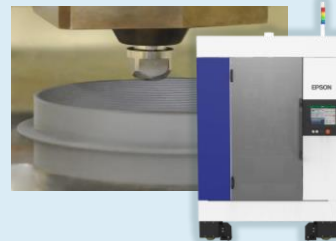
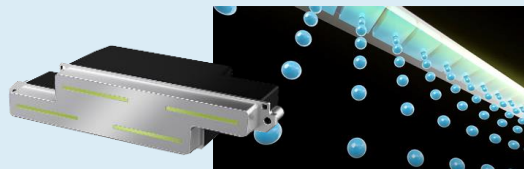


【インクジェットデジタル捺染機】

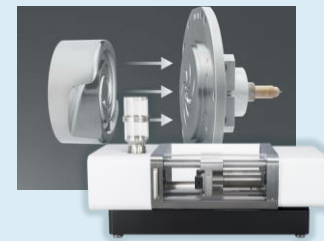


【デジタルラベル印刷機】

インクジェット技術による生産プロセス改革



【産業用3Dプリンター】



【小型射出成型機】



産業構造の革新

○ 労働環境・教育環境の改善

センシング技術による生産現場の自動化



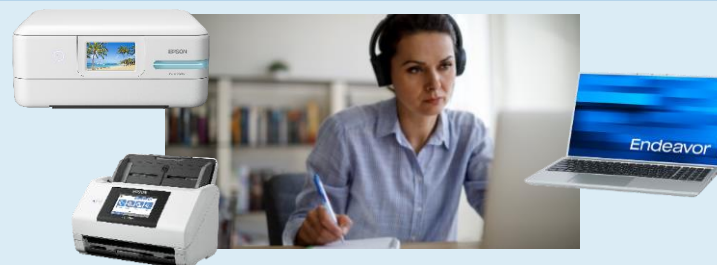
AR技術による作業の効率化



質の高い教育環境の提供



在宅学習・在宅勤務の支援





生活の質向上

- 多様なライフスタイルの提案
- 豊かで彩のある暮らしの実現

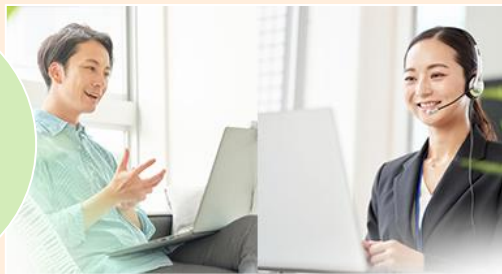




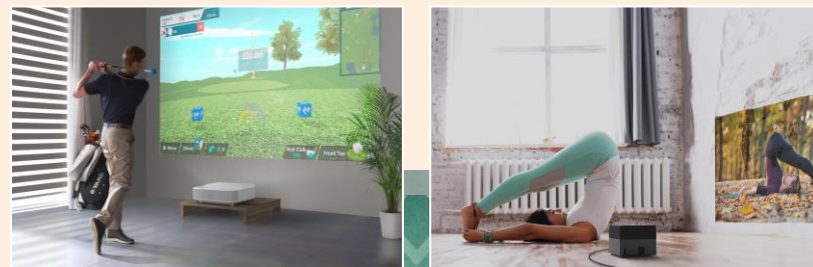
生活の質向上

○ 多様なライフスタイルの提案

パーソナライズされた健康支援



ライフスタイルにあった映像体験の提供





生活の質向上

○ 豊かで彩のある暮らしの実現

感性に訴える高品質な商品の提供



アートへの展開・空間演出





社会的責任の遂行



- ステークホルダーエンゲージメントの向上
- 責任あるサプライチェーンの実現
- 人権の尊重とダイバーシティの推進
- ガバナンスの強化



社会的責任の遂行

ダイバーシティを尊重した人材の活用



プラチナくるみん

「子育てサポート企業」として高い水準で取り組み、厚生労働大臣から認定された証



えるぼし

女性の活躍に関する取組の実施状況が優良な企業について、厚生労働大臣から認定された証

ステークホルダーとの対話強化

潜在的ステークホルダーとの対話による
社会要請への対応

社会的責任活動の推進(RBAプラチナ認証)

RBA プラチナ認証



- PT. Indonesia Epson Industry(インドネシア)
- Epson Precision (Thailand) Ltd.(タイ)
- Epson Engineering (Shenzhen) Ltd.(中国)

ガバナンス

経営の意思決定の透明性 確保・迅速化



社会的責任の遂行

ウクライナ情勢に対するエプソングループの対応

エプソングループは人権を尊重した行動をとります

ロシア・ベラルーシとの取引 **原則停止**[※]

人道支援で**100万ドル**の寄付

従業員・社友会・エプソングループから**19万ドル**以上の寄付

※ ASPなどの保守除く

長期ビジョン「Epson 25 Renewed」 領域別事業運営の進捗

	2021~2023年度	~2025年度	~2025年度(目標)	2021年度(実績)
成長領域	オフィスプリンティング 商業・産業プリンティング プリントヘッド外販 生産システム	成長戦略の実現		2020→21年度 売上収益 CAGR +22%
			2020→25年度 売上収益 CAGR +15% 以上	
成熟領域	プロジェクション ウォッチ	構造改革		2020→21年度 ROS改善 +13 pt
	ホームプリンティング マイクロデバイス	収益性維持・向上		2021年度 ROS 20%
			2020→25年度 ROS改善 +10 pt 以上	
新領域	センシング 環境ビジネス	ビジネス立ち上げ	成長戦略 の実現	2021年度 売上収益 6 億円
			2025年度 売上収益 100 億円 以上	

将来成長に向けた投資・費用投下も行いながら取り組みが進展

	2023年度(目標)	2025年度(目標)	2021年度(実績)
ROIC ^{*1}	8% 以上	11% 以上	7.3%
ROE ^{*2}	10% 以上	13% 以上	15.2%
ROS ^{*3}	8% 以上	10% 以上	7.9%




*1 ROIC = 税引後事業利益 / (親会社の所有者に帰属する持分 + 有利子負債)

*2 ROE = 親会社の所有者に帰属する当期利益 / 親会社の所有者に帰属する持分
親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末を平均して算出




*3 ROS = 事業利益 / 売上収益

2022年度 業績予想と株主還元




	2021年度 下期	2022年度 上期	2022年度 下期
<h2>需要</h2>			

- 地政学リスクや物価上昇圧力など、先行きには不透明感が残る
- 在宅印刷の需要は、働き方の変化などにより一定程度定着
- 新型コロナ影響からの回復に伴い、商品全般で需要は旺盛

	2021年度 下期	2022年度 上期	2022年度 下期
供給制約			

- 部材調達難や物流混乱は継続
- 商品設計変更による調達先の複数化、部材・コンテナの長期数量確保などの効果により、下期に改善を見込む

	2021年度 下期	2022年度 上期	2022年度 下期
コスト			

○ 海上輸送費や部材費がさらに高騰

- 上海のロックダウンによる出荷停止の影響は織り込まない
➔ 引き続き状況を注視し迅速に対応
- ロシア・ベラルーシ向け売上収益※は、通期業績予想には織り込まない
➔ 企業行動原則に則り、人権尊重の観点からロシアとベラルーシとの取引原則停止(3/9発表)

※ 2021年度ロシア・ベラルーシ向け売上収益は100億円未満

2022年度 通期業績予想

売上収益 1兆3,200 億円

前期比 **16.9%増**

事業利益 1,000 億円

前期比 **11.6%増**

親会社の所有者に帰属する

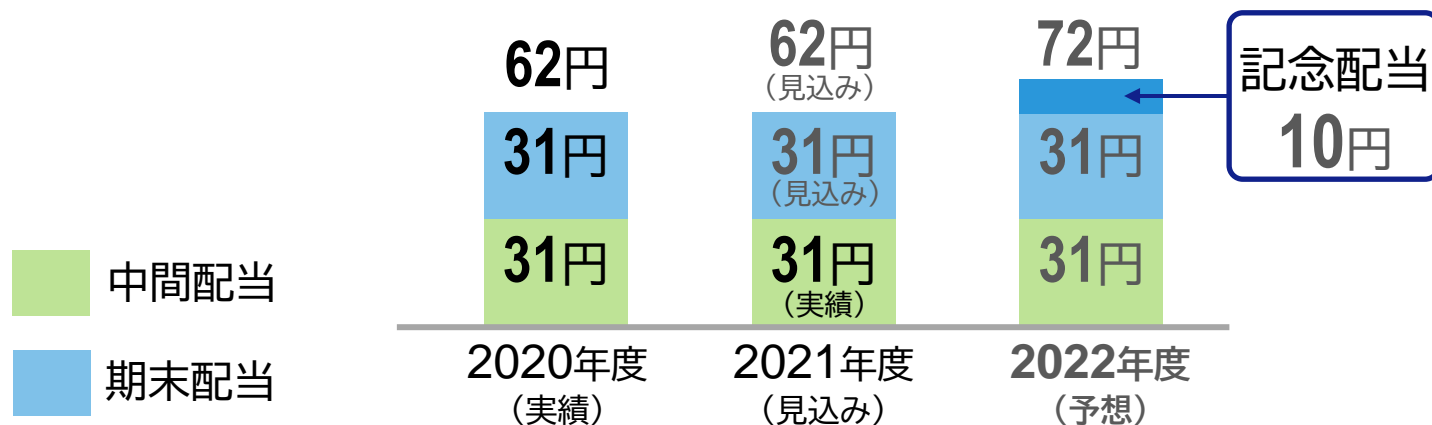
当期利益 670 億円

前期比 **27.4%減**

【21年度】

1株当たり **62円** (見込み)

【22年度】 1株当たり **62円 + 記念配当10円** ➔ **72円**に増額 (予想)



現在の株価水準

株主還元の基本方針

などを考慮し

**300億円を上限とする
自己株式の取得を実施**

第6号議案

取締役に対する譲渡制限付株式の
割当てのための報酬決定の件

株価上昇

持続的な成長

中長期的な企業価値

インセンティブを従来以上に高める



「第3回日経SDGs経営大賞」で「環境価値賞」を受賞



Forbes JAPAN「AIが厳選！最強のサステナブル企業100」の総合部門 第1位に選出



中長期的な企業価値の向上に向けた取り組みを推進

80th Anniversary



1945年 10月竣工
有限会社
大和工業事務棟



エプソン ミュージアム諏訪 創業記念館



持続可能でこころ豊かな社会を実現する

EPSON

EXCEED YOUR VISION